

# 山

会 期 2023年2月4日(土)～2023年3月21日(火・祝)

起伏に富んだ日本の国土は山が多く、信仰対象として畏敬され、ランドマークとして親しまれてきた名山が全国各地に存在します。なかでも富士山は、日本の最高峰であり古来霊峰と神聖視され、長い裾野を有する独立峰として整った円錐形の山容は、今も昔も、日本でもっとも知られた山の姿でしょう。日本を代表する山である富士山は、古典文学に登場するばかりではなく、絵画の画題としても確立しており、圧倒的な数の作品が遺されています。なかでも冠雪した富士の姿は、富士の典型的な図像として時代を問わず描かれてきました。

本展覧会では、富士山をはじめとし、上毛三山など群馬にゆかりの山、そして各地の名山を描いた日本画作品を紹介します。さまざまに描かれた日本の山々の豊かな表情をお楽しみください。

会 場 高崎市タワー美術館（〒370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773）

開 館 時 間 午前 10 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで）

金曜日のみ 午前 10 時～午後 8 時（入館は午後 7 時 30 分まで）

休 館 日 月曜日、祝日の翌日（2月24日）

会期中の休館日：2/6・13・20・24・27、3/6・13・20

観 覧 料 一般：500 円（400 円）、大学・高校生：300 円（250 円）

- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方 1 名は無料となります。※受付で手帳または障害者手帳アプリ「ミライロ ID」をご提示ください。
- 65 歳以上の方、中学生以下は無料となります。※受付で、身分証明書（マイナンバーカード、運転免許証、保険証、学生証等）をご提示ください。
- ( )内は 20 名以上の団体割引料金です。
- インターネット割引券をご提示の方は 2 名様まで団体割引料金でご覧いただけます。

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK 前橋放送局、群馬テレビ、J:COM 群馬、FM GUNMA、ラジオ高崎

## 関連事業

- 作品解説 2/4、2/19、3/5、3/18 14:00～
- ワークショップ「山を描こう！」 3/19（日曜）13:30～（120分程度）